

## 市立並木保育園におけるアスベスト（石綿）の検出について

市立並木保育園（金沢区並木一丁目4番4号）において、並木保育園待機児童解消対策改修工事を実施中、倉庫（旧機械室）内の使用していない煙突の内側の耐火被覆材からアスベストが検出されました。

なお、アスベストが含まれている耐火被覆材は塊状であり、直ちに周囲に飛散するような状態ではありません。さらに、煙突上部にはステンレス板の蓋が取り付けられているとともに、工事区域と保育室等は養生シート等で遮蔽しているので、保育室等への飛散の恐れもありません。

### 1 アスベストを含有する耐火被覆材の概要

- (1) 発見場所：倉庫（旧機械室）内の煙突の内側
- (2) アスベストの種類：アモサイト
- (3) アスベスト濃度：1.7%（基準値0.1%）

### 2 アスベストを含有する耐火被覆材判明の経緯

- 12月18日：倉庫（旧機械室）の解体作業中に、使用していない煙突の内側からアスベストが含まれている疑いのある建築資材を発見。発見された場所について解体作業を中断。
- 12月20日：専門事業者による現場調査。詳細分析を依頼。
- 12月28日：分析の結果、アスベストが含まれていることを確認。

### 3 今後の対応

発見したアスベストを含有する耐火被覆材は、関係法令に基づき、今回工事で適切に処理します。工事は、施工方法等について検討中であり、1月以降準備ができ次第速やかに施工する予定です。

お問い合わせ先
こども青少年局緊急保育対策課 担当課長 小林 謙一 Tel 045-671-2708